

都市再生整備計画(第1回変更)

やないえきしゅうへんちく
柳井駅周辺地区

山口県 柳井市

令和元年12月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	☐
都市再生整備計画事業	☒
まちなかウォークアブル推進事業	☐

目標及び計画期間

都道府県名	山口県	市町村名	柳井市	地区名	やないえきしゅうへんちく 柳井駅周辺地区	面積	78.6	ha
計画期間	令和	1	年度	～	令和	4	年度	
交付期間	令和	1	年度	～	令和	4	年度	

目標
大目標 暮らしやす人や訪れる人にとって、快適なまちづくり ○地域の防災性、防犯性の向上による安全・安心のまちづくり ○交通環境の改善、地区の交流活動の場となる公園の整備による中心市街地のにぎわいの再生
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況
本市は、古くから九州地方や対外貿易の海門として繁栄し、江戸時代には「岩国藩の御納戸」と呼ばれたほどの商業地・柳井津として栄え、水陸交通の要衝となりました。今でこそかつての賑わいはありませんが、街なかを流れる柳井川左岸の古市金屋地区に現在も残されている白壁の美しい商家の町並みに往時の名残をそのまま留めています。まちなか全体が落ち着いた佇まいを見せる雰囲気の中にあつて、江戸時代の商家が約200mにわたつて軒を連ねる「白壁の町並み」は市民共有の財産であり、地域の誇りともなっています。
戦後も瀬戸内の商業都市として発展してきた本市では、白壁の町並みなどの歴史的遺産や恵まれた自然環境、気候風土を活かした観光・リゾート施設の整備を進めてきました。特に、広島市などの都市住民にとって、柳井地域は自然や田舎を満喫できる癒しの場として利用され、都市住民との多様な交流が広がっています。なかでも柳井駅周辺地区は、広域交通網の結節点としての機能が強化されるとともに、商業・業務等の都市機能の集積が進み、柳井広域都市圏の交流拠点としての役割を担ってきましたが、近年では人口減少と全国的にも高い高齢化率を背景に、地域経済の停滞、市街地環境の空洞化が顕著となっています。
こうした中、中心市街地活性化の観点から、幹線道路や地下道、駅前広場等の都市基盤施設の整備を積極的に進め、市民・事業者・行政の役割分担により各種の取組を進めているところです。
課題
○事業所の撤退や施設の統廃合が進む中で、街中での大規模な公的不動産が未利用状態にあり、周辺環境にふさわしい利活用が求められています。 ○地区内における交流人口の拡大によるにぎわいづくりや地域に不足しているオープンスペースを確保するため、運動機能や防災機能を備えた公園整備を行う必要があります。 ○少子・高齢化が進む中、子育てがしやすく子どもたちが育める環境、老後も安心して住み続けられる環境づくりが求められています。 ○防災に対する市民の意識が高まり、安全・安心のまちづくりが求められる中、中心市街地において、長期避難が可能な防災機能を備えた広場などが皆無であることから、整備を図っていく必要があります。 ○狭隘道路や歩道未整備箇所において、車の離合や通学時、災害時における避難の際に安全性が確保が出来ていない状況です。また、災害時における緊急物資の輸送に必要な幅員の広い道路が求められていることから、交通環境の改善を進める必要があります。 ○柳井駅北側エリアにおいて、既存の集会施設、運動施設などの交流施設に訪れる際の駐車場が不足しており、車でのアクセスに支障をきたしていることから、整備を図っていく必要があります。
将来ビジョン（中長期）
・柳井駅周辺地区は、市内外から多様な人々が集う都市拠点として位置づけられます。 ・駅北側の歴史地区・文教地区や駅南側の公共サービス地区など、駅を中心として整備された行政、教育、文化、商業、交通、医療等の都市機能が集積された「中心市街地」のさらなる充実を図り、まちの顔にふさわしい風格のある都市景観の形成をめざします。 （柳井市総合計画・基本構想から抜粋）

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
計画地区内の居住人口	人	計画地区内における居住人口	柳井駅周辺地区において、地区の人が集う交流の場、防災拠点、インフラ整備など、暮らしやすい住環境の整備を進めることにより、まちなか居住人口の減少を抑制します。	2.2千人	H 2 9	2.2千人	R 4 H 3 4
防災機能を備えた避難場所の収容人数の割合	%	計画地区内において、整備を行う防災機能を有した避難場所の収容人数と計画区域人口の割合	マンホールトイレ、防災備蓄倉庫などの防災機能を備えた広場を整備することで、災害に強い安全で安心な環境づくりを進めます。	0%	H 2 9	68%	R 4 H 3 4

整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【安全で安心して暮らせる生活空間の創造】		【基幹事業・道路】市道洲崎落合線道路改良 【基幹事業・道路】市道樋の上尾尻線道路改良 【基幹事業・公園】翠ヶ丘防災運動公園整備事業 【基幹事業・地域生活基盤施設】防災施設整備事業
・災害時の安全確保に向けた拠点を整備することにより安心して暮らせるまちづくりを進めます。		【提案事業・地域創造支援事業】防犯カメラ等整備事業
・狭隘道路の拡幅や自歩道の設置を行うことで、車両の離合や自転車歩行者の安全な通行が可能となる交通環境を整備します。		
・安心して暮らせる環境づくりの一環として防犯対策を進めます。		
・子育て世代から高齢者まで幅広い世代にとって暮らしやすい道路、河川、公園等のインフラ整備を進めます。		
【交流人口の拡大、にぎわいの創出】		【関連事業】市道姫田古市線道路改良事業 【関連事業】柳井川ふるさとの川整備事業
・地区を訪れる観光客、来街者だけでなく、子育て世代から高齢者まで幅広い世代に対応した多目的トイレを整備します。		【基幹事業・公園】翠ヶ丘防災運動公園整備事業 【基幹事業・地域生活基盤施設】駐車場整備事業 【基幹事業・高質空間形成施設】多目的トイレ整備事業（歩行支援施設）
・観光客、来街者の移動手段の拡充を図るため、駐車場の整備やコミュニティサイクルの実施を進めます。		
・市民が交流を行い、賑わいを創出する場として、複合図書館を中心とした都市公園の整備を進めます。		
		【提案事業・まちづくり活動推進事業】コミュニティサイクル事業
		【関連事業】複合図書館整備事業
その他		
【柳井市観光振興ビジョン】		
・平成29年1月に策定された「柳井市観光振興ビジョン」では、「白壁の町並み」「麗都路通り」「柳井川」のエリア化を掲げています。		
・都市再生整備計画の実施に当たっては、同計画との整合を図りながら進めていくこととします。		
【柳井商業高等学校跡地利活用基本構想】		
・平成30年5月に策定された「柳井商業高等学校跡地利活用基本構想」では、複合図書館を核とした防災機能を備えた都市公園の整備を掲げています。		
・現在、市民ワークショップの開催を通じて、構想の具現化に向けた取組がスタートしています。		
・都市再生整備計画の実施に当たっては、同構想における取組との整合を図りながら進めていくこととします。		
【柳井市地域防災計画】		
・柳井市地域防災計画では、公園、緑地、緑道などの整備に当たっては、防災機能の確保を考慮しながら整備促進を図っていくと掲げています。		
【民間団体との連携による中心市街地活性化の取組】		
・柳井駅周辺地区では、「柳井市白壁の町並みを守る会」「柳井につぼん晴れ街道協議会」「柳井中央商店街振興組合」「柳井駅通共栄会」や官民連携による「柳井市中心市街地街づくり推進委員会」などにより「日曜朝市」「街道ウォーク」や「三大祭り」をはじめとした地域の伝統行事の継承、道路や河川敷空間を活用した「パラソルショップ」や空き店舗を活用した「チャレンジショップ」が行われています。		
・都市再生整備計画の実施に当たっては、こうした取組との連携を図りながら進めていくこととします。		

交付対象事業費	337	交付限度額	135	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

基幹事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
	道路	市道洲崎落合線	柳井市	直	150m	R3	R4	R3	R4	22	22	22		22	—
	道路	市道樋の上尾尻線	柳井市	直	110m	R1	R4	R1	R4	33	33	33		33	—
	道路														
	道路														
	公園	翠ヶ丘防災運動公園	柳井市	直	2.1ha	R1	R4	R1	R4	204	204	204		204	—
	古都保存・緑地保全等事業														
	河川														
	下水道														
	駐車場有効利用システム														
	地域生活基盤施設	翠ヶ丘防災運動公園(観光客用駐車場)	柳井市	直	0.5ha	R2	R3	R2	R3	35	35	35		9	—
	地域生活基盤施設	翠ヶ丘防災運動公園(備蓄倉庫・マンホールトイレ)	柳井市	直	72㎡	R2	R3	R2	R3	52	52	52		52	—
	高質空間形成施設	柳井駅前～白壁ふれあい広場エリア(多目的トイレ)	柳井市	直	40㎡	R2	R3	R2	R3	10	10	10		10	—
	高次都市施設 地域交流センター														
	観光交流センター														
	まちおこしセンター														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
	既存建造物活用事業														
	土地区画整理事業														
	市街地再開発事業														
	住宅街区整備事業														
	バリアフリー環境整備事業														
	優良建築物等整備事業														
	住宅市街地総合整備事業														
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
	合計									356	356	356	0	330	1.7

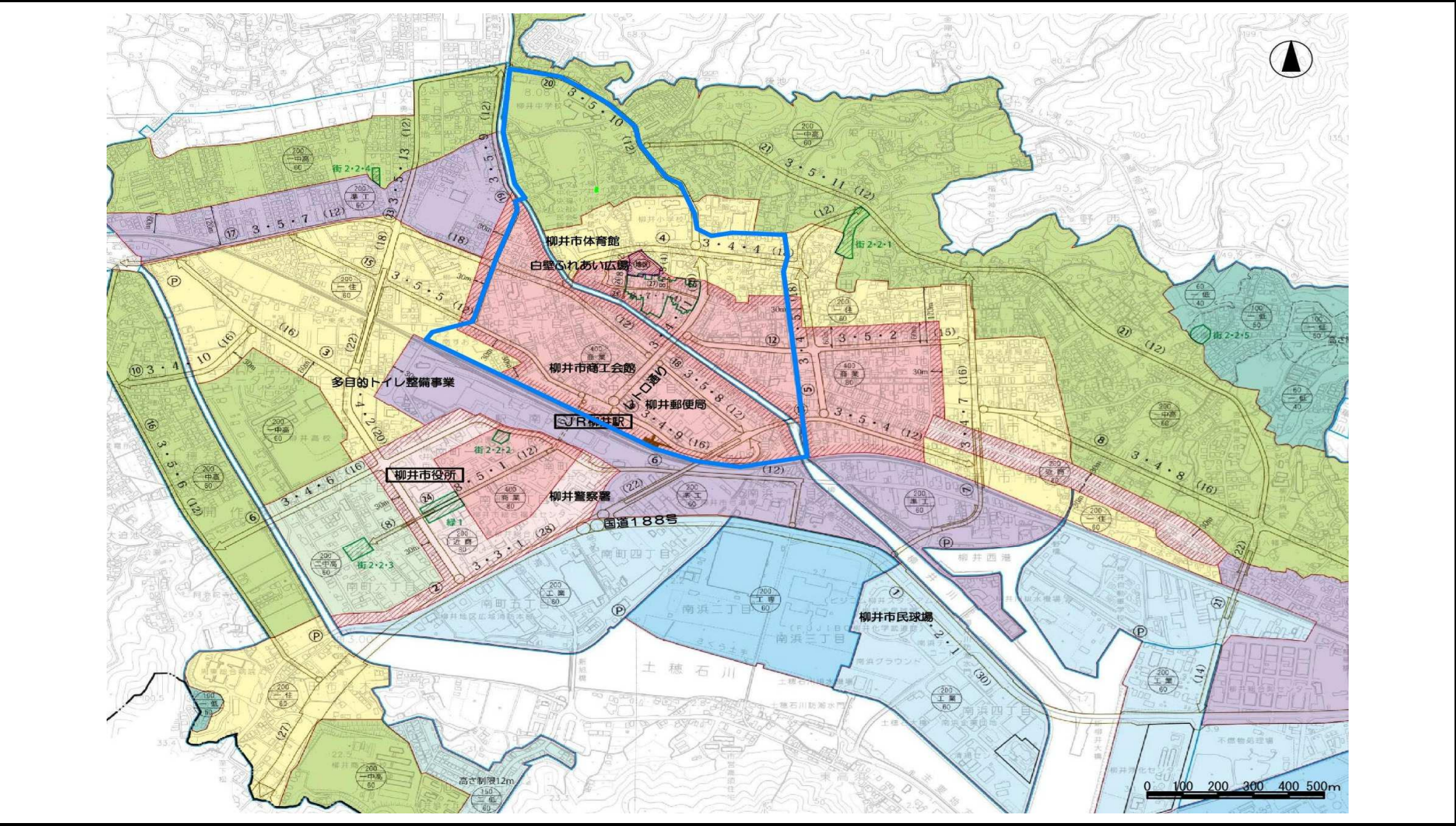
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直ノ間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負分担	うち民負分担	
地域創造 支援事業	防犯カメラ等整備事業	レトロ通り、白壁通り、ふれあい広場	柳井市	直		R3	R3	R3	R3	3	3	3		3
事業活用調 査														
まちづくり活 動推進事業	コミュニティサイクル事業	柳井駅～柳井商業高等学校跡地	柳井市	直		R3	R3	R3	R3	4	4	4		4
合計										7	7	7	0	7
												合計(A+B)	337	

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度	
					/	/	/	/			
					/	/	/	/			
合計					/	/	/	/			0

[illegible]

都市再生整備計画の区域

柳井駅周辺地区(山口県柳井市)	面積	78.6 ha	区域	柳井市中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、柳井津及び柳井の一部
-----------------	----	---------	----	---------------------------------



柳井駅周辺地区(山口県柳井市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	大目標 暮らす人や訪れる人にとって、快適なまちづくり ○地域の防災性、防犯性の向上による安全・安心のまちづくり ○交通環境の改善、地域交流活動の場となる公園整備による中心市街地のにぎわいの再生	代表的な指標	計画地区内の居住人口 (人)	2.2千人 (H29年度) → 2.2千人 (R4年度)
			防災機能を備えた避難場所の収容人数の割合 (%)	0% (H29年度) → 68% (R4年度)

